2021年4月10日

2021年度（一社）長崎県サッカー協会審判委員会総会　議事録（要約）

作成者：酒井 岳大

出席者：小川委員長ほか60名

　　18:40　Zoom入室開始

19:00　開会行事〔進行：酒井岳大SM〕

　　　 挨　拶　 長崎県サッカー協会審判委員会　　委員長　小川直仁

・お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

・コロナ禍でサッカー協会も動き出しているが、コロナの波が来ているようだ。

・大学リーグ開幕戦では中止もあったようだ。

・本年度もよろしくお願いします。

19:10　議　事

　　　 １　議長選出　松田副委員長

２　2021年度長崎県サッカー協会活動方針について　審判委員長　小川直仁

テーマ：「連帯と進化」

・NRTCの成長戦略によるさらなる進化を

・価値観の共有、私たちがやるべきこと（果たすべき使命）について説明。

・感謝を持つことで能動的に活動を。

・自分磨きを怠らない。

・「自立した」持続可能な組織の形成を。

・登録数は資格取得、更新の方法が変わったにもかかわらず、1％程度の微減に

留まったことは、皆さんに感謝したい。

・NRTC進化期へ

・審判文化の普及には郡市審判長の力を借りることが不可欠。

・昨年度は新規２級審判員3名、新規２級インストラクター2名を輩出。

・1種対象の３級認定講習会を実施したい。

・イチロー氏、本田宗一郎氏の言葉を借りて想いを伝える。

・皆で心を一つに、長崎県のサッカーの発展に尽力を！

・失敗を恐れずに能動的に！

・自立した魅力ある審判員、審判委員会に！

　　　 ４　2021年度NRTC運営方針について　　 NRTC長　　菊次　勉

　　　 ・案内した対象者の半数の出席に感謝いたします。

　　　 ・審判活動を通して自己実現を支援。

　　　 ・ヒューマニズム的成長を第１に。

　　　 ・日本、九州、長崎らしさを追求し、革新力を持って長崎を、九州を、日本を

牽引する自覚を持って活動してもらいたい！

　　　　　 ・ハイレベルな審判員を輩出するために、個性を尊重した指導を。

　　　　　 ・Nagasaki Refereeガイドラインについて説明。

　　　　　 ・Nagasaki Referee Principleについて説明

　　　　　 ・2021シーズンは「Game Empathy」が効いたレフェリングを！

　　　　　 ・これはNagasaki Referee Principleの最終段階にあたると考える。

　　　　　 ・コーチ制とメンター制を基本として指導。

　　　　　 ・事業計画と予算について概要を説明。

　　　　　 ・事業収入を今後増やしていく必要がある。

　　　 ５　質疑

　　　 なし。

　　　 ６　2021年度２級審判員及び２級インストラクター昇格者紹介及び挨拶

　　　 ７　2021年度強化審判員自己紹介

　　　 ８　2021年度アカデミー受講者自己紹介

　　　 ９　その他

　　　 ・コーチ制＆メンター制について岡田副委員長より説明。

　　　 ・謝金・旅費等の支払いについて浦川副委員長より説明

【質問・意見】

・Googleドライブの使い方研修会を行って欲しい。

・定例会等の報告などと一緒に保存されているフォルダーのURLを送付して

はどうか。

　　　 10　議長解任

20:10　閉会行事〔進行：酒井岳大SM〕

挨　拶　　　長崎県サッカー協会審判委員会　　副委員長　原田雄次